

第4回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

出資団体改革等の推進について ～出資団体の概要～

公益財団法人いばらき文化振興財団（県民生活環境部）

令和5年11月8日（水）

出資団体の業務・運営等の現状と課題

(令和5年7月1日現在)

【公益法人等会計用】

団体 番号	3	団体名	公益財団法人いばらき文化振興財団		代表者	理事長 小室 昌彦	
		所在地	水戸市千波町東久保697番地		所管部課	県民生活環境部生活文化課	
		設立年月日	平成4年7月17日		基本財産	30 百万円	
		うち県出捐金	30 百万円		出捐比率	100.0 %	
主な 出捐者	出捐順位	出 捐 者 名				出 捐 額	出捐比率
	1	茨城県				30 百万円	100.0 %
	2					百万円	0.0 %
	3					百万円	0.0 %
	4					百万円	0.0 %
	5					百万円	0.0 %
設立目的	<p>各種の文化振興事業を行うことにより、個性豊かな県民文化の振興を図り、もって国際性豊かな文化の県づくりに寄与する。 平成11年からは、茨城県文化福祉事業団の文化部門を継承し、文化芸術に接する機会の提供、県民文化センターの管理運営及び大洗水族館の運営を行っている。</p>						
業主たる	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術に接する機会の提供 ・文化芸術に関する普及、人材育成及び情報の収集、提供 ・文化芸術に関する創作活動、発表活動、その他地域文化の向上を目的とする活動への助成 ・茨城県立県民文化センターの管理運営 ・アクアワールド茨城県大洗水族館の運営 						
主たる 事業	事業名	令和5年度事業費	事 業 内 容				
	大洗水族館事業	1,792 百万円	「展示」、「普及」、「研究」の3つの機能が相互に連動する魅力ある海の総合ミュージアム施設としての大洗水族館の運営を行う。				
	大洗水族館売店事業	764 百万円	地域に貢献する観光拠点施設としての役割を踏まえ、多くの人が来場する大洗水族館の利用者への利便提供のため、物販・飲食部門の運営を行う。				
	文化振興事業	432 百万円	個性豊かな地域文化の創造を図るため、文化芸術活動への助成及び文化芸術に接する機会の提供を行うとともに、県の文化芸術振興の拠点施設である県民文化センターの管理運営を行う。				

組織関係 (県の人的関与の状況)	区 分	H26			H27			H28			H29			H30			R1			R2			R3			R4			R5					
		県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB			県派遣 県OB					
役員数	常勤理事・監事	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2	2	0	2
	非常勤理事・監事	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0	12	1	0
	計	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2	14	1	2
職員数	管理職	24	1	0	22	1	0	22	1	0	21	1	0	21	1	0	23	1	0	23	0	0	22	0	0	21	0	0	24	0	0	24	0	0
	一般職	49	2	0	47	2	0	46	1	0	48	0	0	48	0	0	43	0	0	45	0	0	42	0	0	46	0	0	43	0	0			
	臨時職員	83	0	0	79	0	0	78	0	0	77	0	0	76	0	0	77	0	0	60	0	0	66	0	0	68	0	0	64	0	0			
	嘱託職員	15	0	0	19	0	0	17	0	0	17	0	0	16	0	0	14	0	0	8	0	0	7	0	0	5	0	0	4	0	0			
	計	171	3	0	167	3	0	163	2	0	163	1	0	161	1	0	157	1	0	136	0	0	137	0	0	140	0	0	135	0	0			
	派遣等割合		1.8%	0.0%		1.8%	0.0%		1.2%	0.0%		0.6%	0.0%		0.6%	0.0%		0.6%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%		0.0%	0.0%			

(単位：百万円)

県の財政的関与の状況	区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5予算
		補助金	59	55	59	60	60	53	52	50	154
	委託料	54	51	61	69	80	59	37	41	43	45
	指定管理料	185	185	186	186	186	191	193	193	193	193
	計	298	291	306	315	326	303	282	284	390	292
	財政的関与の割合	11.4%	11.0%	11.8%	12.2%	12.6%	12.3%	15.1%	13.2%	12.5%	9.2%
	損失補償・債務保証残高										
補助金等の内容	貸付金	実行額									
		残高									
	補助金	・財団運営に係る補助等									
	委託料	・文化芸術体験出前講座事業等									
	指定管理料	・茨城県立県民文化センター指定管理料									
	貸付金	・該当なし									

(単位:百万円)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
決算 状況 の 推移	経常収益計 ①	2,617	2,642	2,593	2,579	2,581	2,465	1,868	2,153	3,109
	基本財産運用益	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受取補助金等	61	56	61	62	62	54	256	157	183
	事業収益	2,522	2,556	2,513	2,498	2,500	2,394	1,589	1,964	2,868
	その他の収入	33	29	18	18	18	16	22	31	57
	経常費用計 ②	2,746	2,830	2,773	2,694	2,606	2,491	1,996	2,134	2,670
	事業費	2,735	2,819	2,763	2,682	2,594	2,479	1,983	2,120	2,656
	管理費	11	11	10	12	12	12	13	14	14
	当期経常増減額 ③ (①-②)	△ 129	△ 188	△ 180	△ 115	△ 25	△ 26	△ 128	19	439
	経常外収益計 ④	3	8	9	16	10	0	0	0	0
	経常外費用計 ⑤	0	0	0	0	1	2	0	0	1
	当期経常外増減額 ⑥ (④-⑤)	3	8	9	16	9	△ 2	0	0	△ 1
	法人税等 ⑦	2	1	3	0	1	2	4	0	0
当期一般正味財産増 減額(当期利益) ⑧ (③+⑥-⑦)	△ 128	△ 181	△ 174	△ 99	△ 17	△ 30	△ 132	19	438	
正味財産期首残高⑨	2,574	2,443	2,254	2,071	1,956	1,929	1,899	1,767	1,786	
当期指定正味財産増減額⑩	△ 3	△ 8	△ 9	△ 16	△ 10	0	0	0	0	
正味財産期末残高 ⑪ (⑧+⑨+⑩)	2,443	2,254	2,071	1,956	1,929	1,899	1,767	1,786	2,224	
財産 の 状況	資 産	3,413	3,131	2,989	2,795	2,774	2,716	2,509	2,621	3,102
	流動資産	541	541	602	540	658	626	579	714	1,130
	固定資産	2,872	2,590	2,387	2,255	2,116	2,090	1,930	1,907	1,972
	負 債	970	877	918	839	845	817	742	835	878
	流動負債	304	255	315	246	271	245	206	302	321
	固定負債	666	622	603	593	574	572	536	533	557
正味財産	2,443	2,254	2,071	1,956	1,929	1,899	1,767	1,786	2,224	

経営 評価	評価対象年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	評価結果	概ね良好								

令和3年度決算に係る経営評価結果	
総合的所見	対応
<p>○令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、県民文化センターの利用者数は237千人（前期差108千人増）、大洗水族館の入場者数は799千人（前期差154千人増）と、令和元年度までの水準までは回復していないものの、いずれも令和2年度を大きく上回った。経常収益は2,153百万円（前期差286百万円増）となり、令和2年度に比べ改善している。</p> <p>今後も、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、利用者・入場者数が減少するなど、厳しい運営が予想されることから、引き続き、管理費の抑制に努め、効率性を高めるとともに、収益確保にも努められたい。</p> <p>大洗水族館事業については、コロナ禍において開館20周年を契機とした大規模な記念事業を実施して誘客を試み、増収につなげたことは評価できる。更にその魅力を広くアピールし、新たな誘客強化に努め、大洗水族館ならではの運営を図られたい。</p> <p>文化振興事業については、コロナ禍における厳しい状況の中にあっても、動画とのハイブリッド型の事業を行う等積極的な展開が見られ評価したい。今後も利用者の増加につなげるために創意工夫を凝らし、県民に親しまれるセンターの運営を図るとともに、多くの県民が質の高い文化に接する機会を提供されたい。</p> <p>○県所管課は、新型コロナウイルス感染症の流行など、厳しい環境においても持続可能な経営体制が構築できるよう、当該法人の自立化に向けた支援に積極的に取り組まれたい。</p>	<p>○令和4年度の大洗水族館事業については、時間指定のWEBチケットやナイト営業など混雑緩和を図りながら、新種のクラゲの世界初展示や人気漫画とのコラボイベントなどの話題づくりに努め、開館以来3番目の早さで入館者数1,000千人を達成したところである。</p> <p>文化振興事業についても、世界最高峰のピアノコンクールであるショパン国際ピアノコンクール優勝者の公演など、県民に質の高い文化に接する機会を提供するとともに、学校や団体などへの営業活動による利用促進に努め、年間の利用者数は310千人を超える見込みである。</p> <p>これらのことから、令和4年度の経常収益は令和元年度の2,465百万円を超える見通しであり、昨年度に引き続き2年連続で黒字となる見込みである。</p> <p>○県としては、引き続き、持続可能な経営体制が維持できるよう、一層の収益確保に努める。</p>

課題及び今後の対応	
課 題	今後の対応
<p>○県内の文化活動団体の多くは、コロナ禍の影響を受け、活動の縮小や担い手育成に課題を抱えており、文化芸術活動の継続に対する支援や文化芸術に触れる機会の提供を行い、文化活動の活性化を図る必要がある。</p>	<p>○県内で活発な文化芸術活動が推進されるよう、県内各地で活動する文化活動団体等に対する支援を充実させるとともに、県内在住・出身の新人演奏家の活動・発表の場の提供のほか、公演や出前講座による児童・生徒をはじめ県民が文化芸術に触れる機会の創出を図る。</p>